

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校
<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘 2-1-1
 TEL 3976-6331
 FAX 5383-3595
 校長 関根 幸男

学校評価号



令和2年3月24日

令和元年度『学校経営・教育活動評価』の結果報告

今年度も本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。

児童、保護者の皆様にもご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。このアンケート結果は学校評議員会でも報告し、学校評議員の皆様からもご意見をいただきました。これを令和2年度の教育活動に活かし、さらに充実させてまいります。

◎ 回収数 児童数 395名 保護者・学校評議員数 314名

皆様からいただいたご意見、ご要望などの主なものを載せてあります。

○・・・肯定的意見 ●・・・否定的意見 ☆・・・要望または提言

下の枠囲いの中には、考察や改善策等を記載しました。丸付き数字は設問番号に対応しています。

グラフの見方

上段…児童 下段…保護者・学校評議員

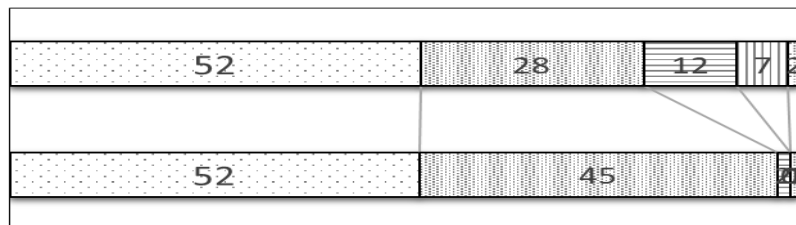
左から「よい・あてはまる」→「だいたいよい・だいたいあてはまる」

→「あまりよくない・あまりあてはまらない」→「よくない・あてはまらない」→「わからない」

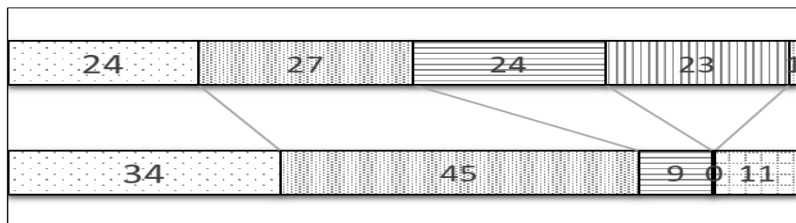
【児童・保護者・学校評議員による評価】

< I 「家庭・地域と連携して教育を推進する学校」について >

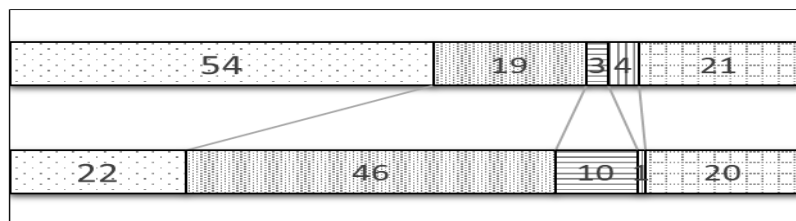
①開かれた学校づくり



②地域を愛する心の育成



③幼保小中との連携・交流

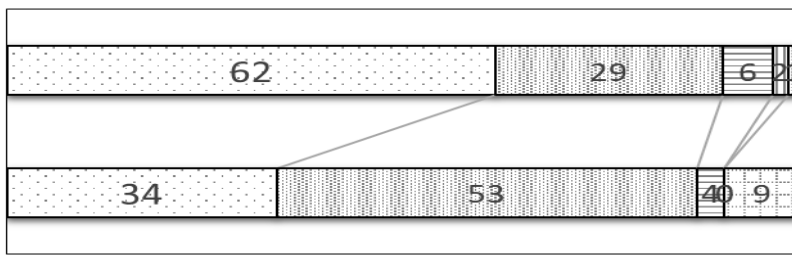


- ホームページの「PTA・学校応援団」のタブですが、私の知る限り4年は工事中のままです。「またあとで…」と書かずに、更新ができないページやタブは削除した方がよいのではないのでしょうか。
 - お便りがとても丁寧で楽しく読んでいますが、ホームページ更新率がとても悪くなり残念だ。
 - 子供のためなのか慣例として続けているだけなのか実態として不明な点が多くわからない。
- ☆来年小学校に入る年長さんを学校に招いて1年生と交流したりするととってもよいと思う。
- ☆近隣中学校と保護者会がかぶらない様に日程を調整してほしい。
- ☆光が丘第四中学校が閉校した後は、中学生と関わる機会が減ったと感じるので、光が丘第三中学校との連携や交流は、どのように行っていくか知りたい。
- 光が丘三中との交流はあるのか分からない。

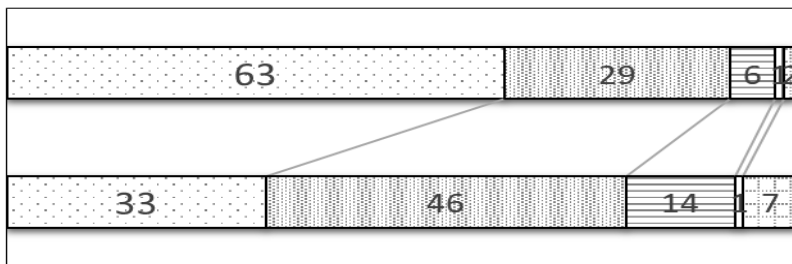
- ①ホームページについては、例年肯定的な意見が多かったのですが、今年度は更新頻度が減り、否定的な意見が増えてきました。来年度は今年度以上に更新ができるように努力していきます。また、レイアウトなども工夫しながら見やすいホームページにしていきます。
- ②地域の方々に大変よく協力していただいており、折に触れ児童にその素晴らしさを伝えていきます。さらに児童に対して、地域の方々との交流の大切さを啓発していきます。
- ③小中一貫では、光が丘第三中学校グループとなり、児童・生徒の交流活動はなくなり、作品交流やあいさつ運動の同時期開催を行いました。来年度は、児童・生徒の交流活動ができるように努力していきます。幼保小連携では、低学年を中心に、さくら幼稚園や近隣の保育園との連携・交流活動をしておりま

<Ⅱ「確かな学力の向上を図る学校」について>

④授業力の向上



⑤よく分かる授業の推進

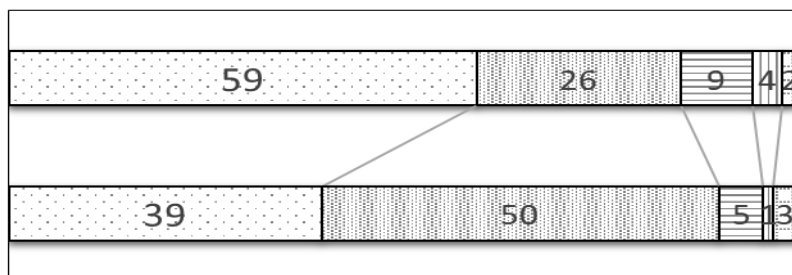


- 練馬区全体ではあるがICTやタブレット学習が少ないと思う。
- ☆児童の自主的な行動・表現力を伸ばす為に1人ずつ発表・スピーチなど増やして頂けるとうれしい。
- 先生方が少ない時間の中、とても工夫して頑張ってお下さっていてありがとうございます。
- ☆算数の宿題をもっと出して欲しいと思う。
- クラスや先生によって授業の進度が違い、また宿題等も差がありすぎる。

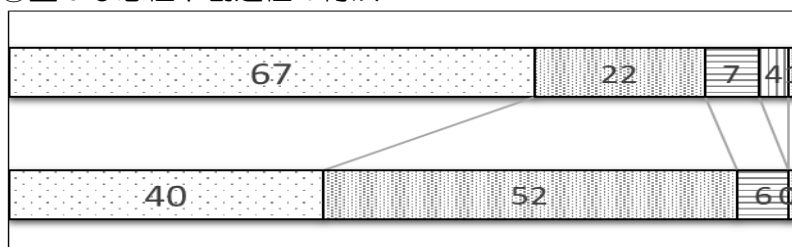
- ④タブレット PC については、3カ年計画で児童一人一人に配付を予定しています。今年度夏に電子黒板が3台導入されましたので、更に良いICT教育ができるように推進してまいります。教員同士が互いに切磋琢磨できるようにOJTをさらに活性化させます。
- ⑤学年の歩調を合わせ、授業の進度や家庭学習の内容を揃えられるようにしていきます。

<Ⅲ「豊かな心をはぐくむ学校」について>

⑥生命や人間尊重の精神の育成

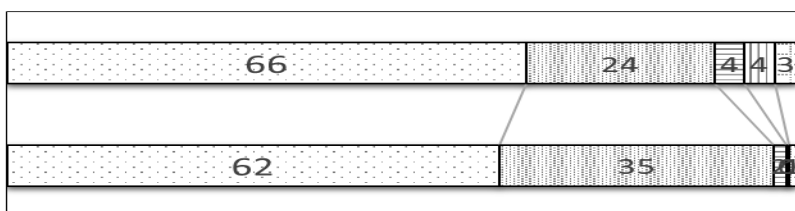


⑦豊かな感性や創造性の育成

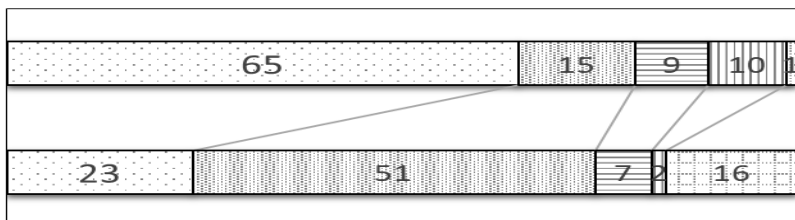


- ☆音楽、図工などは毎年専科の先生にお願いしたい。
- ☆音楽、図工はどのように成績をつけているのか不透明だと思う。子供の授業態度、取り組みへの積極性などに重きを置いて成績をつけてほしいと思う。
- 児童同士で聞きやすさ、工夫などを評価し合う、自学ノートをグループで交換し合うなど、夏休みの自由研究、5年生が独創性に優れた作品が多くて良いと思った。
- 野菜作りは、昨年度広報委員会で取材をして、各学年様々な収穫物があり、とても充実している様子がありました。ぜひ続けていただきたい。

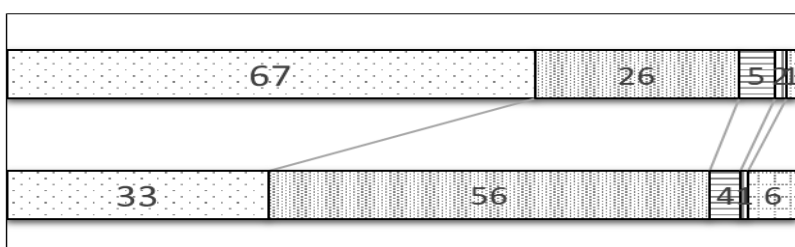
⑧環境教育・勤労生産教育の充実



⑨いじめの防止と根絶



⑩潤いのある学校環境

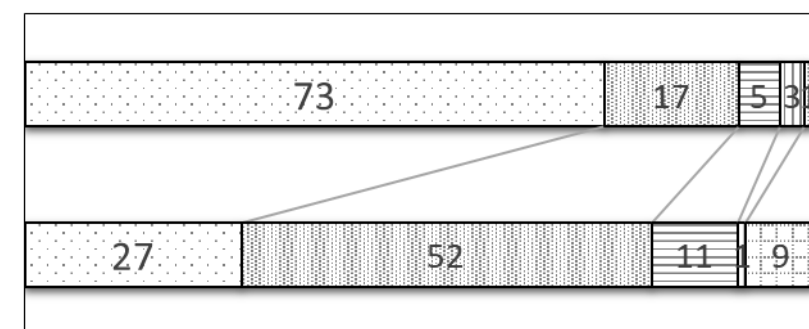


- ☆スクールカウンセラーの先生の出勤日を増やしてほしい。→区で決まっている。
- ☆スクールカウンセラーとの予約がもっととりやすいとありがたい。
- 昨年、スクールカウンセラー室に元気なお子さんたちがおしゃべりしに常におり、相談に行きづらい子がいることをこちらに記載しましたが、行きづらい子が行きやすくなるシステムに改善されていない。
- いじめに関しては学校の取り組みが親に見えてこない。
- ☆“いじめ”について、“いじめ”を目撃した子が、大人に伝達しやすいシステム作りがなされていると感じる。伝達した子のプライバシーの配慮があれば目撃した時に行動を起こしやすいと思う。傍観者を作らない様に学校全体で取り組んでもらいたい。
- 「いじめの防止と根絶を図っている」件について、継続指導は担任の先生だけで行っているのか、学年の先生方で行っているのか、全学年の先生で行っているのか、親からは見えない。
- 教室の床、トイレ、下駄箱が汚い。

- ⑥人権教育を柱とした道徳教育を推進し、いじめや差別は絶対にしない、させない、見逃さない強い心を育てます。縦割り班活動の一層の充実を図り、異年齢集団の中で互いを思いやる心や弱い者にやさしく接する心を育てます。
- ⑦音楽や図工は、他の教科と同じように評価基準・評価項目をもとにして成績を付けています。
- ⑧校内の農園を活用し、生産体験学習をさらに充実させていきます。
- ⑨学校いじめ防止基本計画に基づき、全教育活動において人権教育を柱とした心の教育の充実を図り、自他の生命を尊重し、互いを思いやる心を育てます。万が一いじめが発生した際には、学校いじめ対応委員会を立ち上げ、被害者の立場に立ち、被害者を守りながら早期解決を図ります。スクールカウンセラー、心のふれあい相談員と密に連携した相談体制を確立します。来年度は相談の予約を含め、確認改善していき、行きづらい子が出ないようにしていきます。
- ⑩全学年とも児童が協力して清掃活動に取り組めるように、全教職員で指導します。

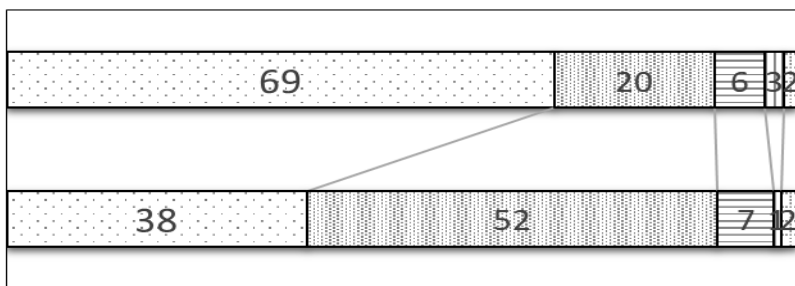
<Ⅳ「健康・体力の向上を図り、安全を守る学校」について>

⑪体育授業の充実

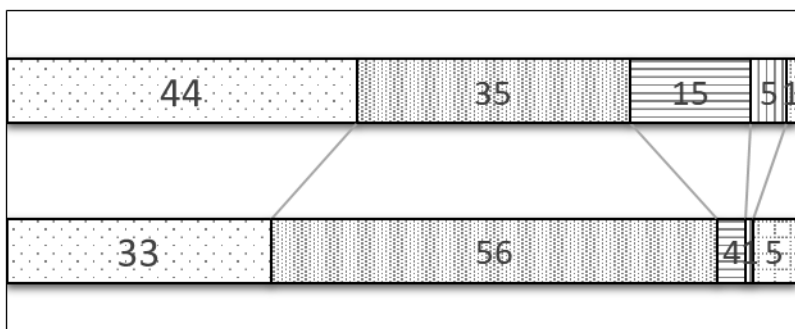


- 「夏季水泳指導」にほぼ毎日通いましたが、遊びの要素が多かったようなので、泳力アップにつながる指導があればよかったです。
- ☆夏季水泳を級別指導にして頂けると有意義な時間になるのではと思っています。
- ☆体育はもっと体を動かしてほしいです。マラソン大会もしてほしいです。

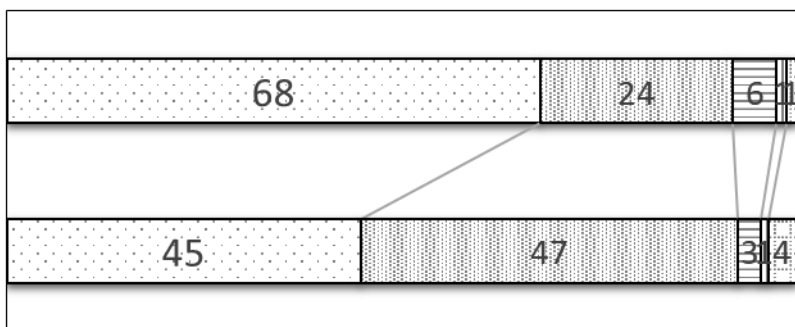
⑫体力づくりの推進



⑬健康教育・食育の推進



⑭安全を守る学校



☆他校との違いが分からない。例えば「体力テストの実施と活用」ではなく、体力を上げることができる子供たちが楽しんで積極的に取り組むようなものを考えては如何でしょうか。

●運動会での組み体操の縮小、マラソン大会もなく、運動能力については高学年になるにつれ差がついているような気がする。

○秋の陽の食育は本当に子供たちにとって良い勉強になると思っている。

☆給食のアンケートがあると子供たちに人気のメニュー等が分かり、残飯を減らせるきっかけや食育につながった。牛乳を中休みに飲む試みを検討して頂きたい。

☆NPO 法人CAPセンターJAPANの子どもへの暴力防止プログラム（区内3校実施中）を取り入れてほしい。また、性教育などの出前講座をやってほしい。

☆低学年の登下校がとても心配なので、通学路が同じ方向の子供たちでグループを作り、数ヶ月に1度一緒に下校するなど、お互い顔見知りになっておけると、毎日安全に登下校できると思う。

●「学校安全安心ボランティア」は廃止されてしまったのでしょうか？日頃から、「大人の見守る視線」が足りていないと思うことも多いため、（物騒な事件も多いです）実際参加者は少ないとは思いますが、細々とでも継続していただけたらうれしい。

☆子供たちの安全を守るため、積極的に学校内で行われる講習会に参加したいが、平日開催だと参加が難しい。開催日が早くわかると時間の調整をして参加しやすくなると思う。

☆PTAの活動などは、ほぼこの項目に重点を置いた方がよいと思う。

⑪夏季水泳については、検討をしていきます。

⑫体力向上に関する保護者の方の関心がとても高いことが分かります。体力づくりの活動をさらに工夫して充実させます。体育学習のねらいと若干異なることや、行事の精選の観点から、持久走（マラソン）大会は行いませんが、持久走旬間に各自が適切なめあてをもって取り組めるように指導します。

⑬栄養教諭が中核となり食育年間指導計画を改善し、食育のさらなる充実を図ります。「早寝・早起き・朝ご飯」運動を推進します。ご家庭の一層のご協力をお願いいたします。

⑭警察や関係機関と連携し、児童の登下校の安全を守っていきます。また、安全教育、防犯教育、防災教育を推進していきます。

学校安全安心ボランティアについては、廃止はしていませんが、希望がほとんどないのが現状です。来年度は、年度始めに募集をしていきます。